



# 「古唐津」・「仙厓」研究のこれから

— “素朴さ”を超えた魅力



出光コレクションを象徴する古唐津と仙厓は、飾り気のないところに共通性があります。この講座では、それぞれの素朴さを歴史の脈絡に置きなおすことによって、両者をめぐる新しい視点を拓きたいと思います。

前半は、古唐津が桃山から江戸時代にどのような評価を与えられてきたのか見ていくことで、「飾り気のない」「素朴さ」を超えた魅力の有していたことを紐解きます。

後半の話題は、仙厓の絵画です。仙厓がなぜ奔放をきわめた表現で技巧を遠ざけようとしたのかを、江戸時代中後期の画壇の動向から考えます。

講師：徳留大輔 (出光美術館主任学芸員)

「六古窯—〈和〉のやきもの」(2019年)、「生誕150年 板谷波山—時空を超えた新たな陶芸の世界」(2022年)、「青磁—世界を魅了したやきもの」(2023年)などの展覧会を担当

廣海伸彦 (出光美術館主任学芸員)

「狩野派—画壇を制した眼と手」(2020年)、「江戸絵画の華」(2023年)、「江戸時代の美術—「軽み」の誕生」(2023年)などの展覧会を担当

## 講座スケジュール

2024年 5月13日(月)

① 午前10時30分～12時10分 (入場午前10時より 閉場12時30分)

② 午後1時30分～3時10分 (入場午後1時より 閉場4時)

\* いずれも講座の内容は同じです

\* 各回とも講座のなかで、10分の休憩時間を設けております

募集人員： 各回 先着30名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料： 3,000円 (入館料・資料代込み)

会場： 出光美術館

東京都千代田区丸の内3-1-1 帝劇ビル9階

(出光美術館専用エレベーター9階)

申込方法： 当館ミュージアムショップにて事前にお申し込みください

\* お電話等での申し込みはお断りしております

\* お申し込み時に講座日時指定の受講票をお渡しいたします。当日ご持参の上、美術館受付にてご提示ください

\* お申し込み後の変更、キャンセルはお受けできませんので予めご了承ください

\* その他、ご質問等ございましたら、出光美術館学芸課内、特別講座事務局までお問い合わせください

